

「もの忘れ気づきチェックリスト」アンケート結果

三戸町では、毎年度「もの忘れ気づきチェックリスト」アンケート調査を実施しています。この調査は、その年の4月1日に70歳、75歳、80歳の方を対象に、もの忘れに関して支援が必要な方を早期に把握し、その方に適した医療及び介護サービスへ繋ぐためのものです。

令和3年度は、対象者数395人に郵送で調査票をお送りし、391人から回答をいただきました。回答結果を点数化し、20点以上の陽性者9人については訪問により詳しい状況を聞き取りし、専門家でつくるチームで検討しました。9人のうち2人は認知症疑いに該当していましたが、既に認知症等の治療を受けており、今後も継続していただくこととなりました。

この調査では、毎年数人の方が認知症疑いと判定されていますが、その他の方は問題なく、お元気な状態であることを確認させていただいております。対象時期にはご自身の「もの忘れ」について確認する機会とし、御協力くださるようお願いいたします。

なお、アンケート調査はその時点での結果となり、その後の健康状態や生活環境の変化に伴って、変わっていく場合があります。気になることがございましたら、三戸町地域包括支援センター認知症専門相談を、お気軽にご活用ください。



梨枝子さんの今日、あした

夫と私の別々な時間

朝、起きる時、握手をしながら「てくてくてくてく歩いてごらん、握手でこんにちは、ご機嫌いかがー」毎日、繰り返し歌っていたら夫が歌えるようになった。なんか子ども相手にしてと思うかもしれないが、こういう事が大事なんだと考えての行動である。

「今日、私は仕事に行くよ、あなたはディサービスですよ」と話すと「ん！何？」という表情をする。もう一回、同じ事を言うと「あー分かった」と、出かける準備をし迎えの車が来るまで玄関、居間、台所に居たりして待っている。夫はすぐ行けると思っているようで、待ちくたびれるとすぐ不機嫌になる。迎えが来ると笑顔で職員の方に頭を下げて、私にバイバイし車に乗って出発する。夫の協力、ディサービスの早目の迎え、ケアマネさんの心遣いの計画表、周囲の方々に支えられながら仕事ができるようになった。また一緒に働く方々の心使いが嬉しい。

働きたいと思っても、家庭の事情で働けない方が沢山いると思う。でも今の職場は、当事者の夫にも妻にも理解があり働くことが出来ている。だから一日一日一生懸命、働く事にしている。家に居ると気が滅入るが、今、こうしてパートとして仕事ができることに感謝し、ひとつの目標に向かって皆で努力する楽しみを何年かぶりで味わっている。

お互いに別々な時間が出来たことが一番の前進だった。 つづく

これからの認知症専門相談日

時間：午前10時～12時・午後1時～3時
 場所：三戸町地域包括支援センター
 （三戸町保健センター 集団指導室）

令和3年 12月27日(月)	令和4年 1月24日(月)
令和4年 2月28日(月)	令和4年 3月28日(月)

事前に日時を予約すると、待ち時間が少なくなります。皆さまからのお電話をお待ちしております。

オレンジカフェ通信を読んでいた方が、そしてオレンジカフェで一緒させていただいた方々、お元気ですか？

私のつたない文章を読んでもいただき本当にありがとうございます。皆様とお会いできなくなり1年半、案じております。

これから寒くなる一方です。お身体、ご自愛して、またご一緒できることを楽しみにしています。 梨枝子